

## 第3号議案

# 平成26年度事業計画（案）

## 1. はじめに

建築士法に規程された法定団体として、各種事業並びに建築基準法、建築士法等の円滑な施行に向け活発な活動を推進する。

特に、日本建築士事務所連合会、日本建築士会連合会及び日本建築家協会が共同提案している「建築物の設計・工事監理の業の適正化及び建築主等への情報開示の充実」の関する法整備の実現に向け積極的な取り組みを図る。

また、知事指定の「開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会」の実施、告示第15号の更なる普及徹底、会員の増強、各種講習会・研修会の開催等、積極的な活動を通じて組織の強化を図り、団体としての自立的監督体制の確立を進めるとともに、業務の厳正な執行と職業倫理の周知徹底により建築士事務所の健全な発展に努力することとする。

## 2. 重点事項

一般社団法人としての事業経営基盤の確立のため、会員事務所の増を今まで以上に努める。そのためには、会員事務所に対し魅力ある事業を提供できるよう企画し、実施する。

## 3. 各委員会毎の事業計画・役割

### (1) 総務・財務委員会

- ①定款・法規・諸規定の整備
- ②会財務、収支予算の執行、決算報告の作成
- ③組織の拡充
- ④建築士事務所賠償責任保険への加入促進

### (2) 業務・技術委員会

- ①官公庁、関係団体及び確認検査機関との意見交換会の実施
- ②業務報酬基準（国土交通省告示第15号）の普及徹底要望運動の実施
- ③建築士事務所の業務改善に関する調査研究
  - ・建築関係法令、行政施策についての情報収集及び対応
  - ・建築士事務所の業務書式（建築設計監理契約書、重要事項説明書等）の改善普及
  - ・建築士事務所の業務の品質確保に係わる事項の調査研究
  - ・官公庁発注方式の調査研究
  - ・耐震関係業務発注に関する調査研究
- ④なら安全安心住まい・まちづくり協議会への参画

### (3) 教育・情報委員会

- ①会員向け情報提供
- ②建築士事務所のデータベースの構築
  - ・会員の基礎的データの収集
  - ・建築士事務所の公開データベースの構築

③会員相互の情報交流ネットワークの構築

④建築士事務所の教育・研修等

- ・法定講習（管理建築士講習・建築士定期講習）の実施
- ・開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会の実施
- ・適合証明技術者講習の実施
- ・建築士事務所の新人教育の実施
- ・業務能力向上に資する研修・各種講習会の実施
- ・設備設計舎の育成

⑤児童・青少年の教育・研修等

- ・小・中学校の生徒や工業高校の生徒に対する研修会・講演会等の実施

(4) 広報・渉外委員会

- ①会報誌「やまと」・「会員名簿」及び「入会案内」等の編集発行、会員及び関係先への配布
- ②建築設計監理業務の進歩改善と建築士事務所の健全な発展を図るため関係機関への要望、陳情の実施
- ③建築士事務所の業務及び協会のPR
- ④各委員会活動の周知

(5) 事業委員会

- ①建築士事務所登録申請等の受付事務
- ②建築現場及び建築建材工場等の見学会、説明会の実施
- ③会員相互の交流活動の実施（旅行、ゴルフ、懇親会等）
- ④建築相談室の運営
- ⑤図書の出版及び販売促進

(6) 指導委員会

- ①建築士事務所の業務に関し、契約の内容の適性化その他設計等を委託する建築主の利益の保護を図るため必要な建築士事務所の開設者に対する指導、勧告、その他の業務
- ②建築士事務所の業務に対する設計等を委託する建築主等からの苦情解決業務
- ③建築士事務所の開設者に対する研修
- ④その他法定法人（建築士法第27条の2）の目的を達成するために必要な業務

(7) 構造・技術委員会

- ①耐震に関する相談窓口の運営
- ②民間所有建築物の耐震診断の促進
- ③耐震に関する行政施策への協力
- ④耐震補強工法に関する調査研究・講習会等の実施
- ⑤建築構造に関する調査研究・講習会等の実施

(8) 倫理委員会

- ①会員に対する倫理規程の普及・指導
- ②懲戒規程第3条に規定する懲戒の事由の調査